

金子商会はお客様に
三つのゼロをご提案
・在庫コスト ゼロ
・現場待ち時間 ゼロ
・現場の不満 ゼロ

がんばれ！ 設備店さん

快適な暮らしは快適な現場作業から

営業時間 祭日も営業中
月曜日～土曜日 朝8時～夕方5時
祭日 朝8時～12時(午前中のみ)
(祭日の配達業務は行っておりません)
日曜日は休業日とさせていただきます。

〒751-0859

山口県下関市川中本町2-7

株式会社金子商会 金子義亮

電話番号 083-253-1138

ファックス 083-253-2243

ホームページ <http://kanekoshoukai.net/>

2011年

4月号

信用を作る最も良い方法

毎週発行されるメールマガジンで「ビジネス発想源スベシヤル」というものがあります。

(月額八八二円毎週土曜日発行)創刊号から読んでいますが、三月十九日に発行された内容が、あまりによかったので要約して紹介いたします。

商売をする上で大切な事は、仕入れ先やお客様にいかにも信用してもらえるかです。良い関係を築く場合どのようにすればいいでしょうか？

毎月きちんと挨拶に行く、定期的にPR紙を発行する、などいろいろな工夫が考えられると思います。そんな中で、最も良い方法があります。それは、**支払いを早くする**ということです。

取引先と強固な関係を築いている会社には、とにかく支払サイクルを早くしている会社が多いのです。会社というのはどこだって、早く入金をされるほうがいいに決まっています。会社は常に、支払と入金のタイムラグに困ります。入金が遅れれば遅れるほど、支払が不安になってきます。

ところが、多くの経営や会計のノウハウ書には、「支払はなるべく待つてもらおうほうがよい」「支払はなるべく先送りすることで資金繰りが安定する」などというところが平気で書いてあったりします。

確かに、自社の会計だけを考えればそれでいいかもしれませんが、他社のことは全く考えられていない考え方です。支払を早くすることで、どうなるか。それは**取引先に「安心」を与える**ということです。

「とにかくあそこは、早く支払ってくれるから安心だ」という安心感を持つてくれるようになります。安心感からは信頼が生まれます。信頼が生まれるということは、良い情報を提供しても安心だ、信頼できる、という信用につながります。

ただ支払サイクルを早めただけで、取引先から得られる情報の質が、大きく向上するのです。もちろん、支払サイクルを変えろということ、かなり大きなリスクを負います。まだ売上も立たないうち

から支払を済ませてしまつて、売上がなかつたらどうするんだ、ということになります。しかし、それが経営者に問われる能力なのです。売上を予想して支払を成していく。さらには計画の売上を計画通りに立てていく。そのバランス力と計画力が、経営者に問われる力です。

「当社は、末締めの翌々月払いです」ということを平気で伝えている担当者がいます。その理由を聞かれたら答えられる人はどれぐらいいるでしょうか。「いや、会社でそう決まっていますから」しか

答えられないとしたら、それは視線が自分の会社に向いていません。「こういう理由で、この支払サイクルが決まっている」ときちんとお客様に説明できるとしたら、信用は深まるでしょう。しかし、それが説明できないような支払サイクルだということは、相手に対してやましい部分であることを表しているようなもので、それだけ相手の信用は深まる手前で止まってしまう。

「支払サイクルが変えられない」という経営者の言いわけは、だいたいが自社の都合によるものばかりです。他社のため、お客様のためになっている理由はほとんどありません。しかし、確かにそうだと理解して、変化の時に多少の痛みを伴つて支払サイクルを改善した会社は、その痛みを乗り越えた時にはほとんどの会社

が、大きく発展してついでに、あり得ないほど有用な情報が、信用を深めた取引先から集まってくるからです。御社の支払サイクルは、どのような信念で作られていますか。確認してみたいかがでしょうか？

・・・反省しております。情けない話ですが、当社の場合、「先代の社長の時からそうだったから」とか、「業界の習慣で」ぐらいしか思い浮かびませんでした。支払条件についてどう改善していくのか。改めて信頼関係を継続するためにも必要な努力をしていかなければと思います。

経営者として、もっとレベルを上げなきゃいけませんね。

金子商会代表 金子義亮

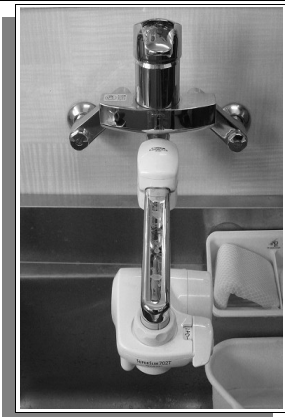
携帯電話で投稿できます
商品問い合わせに便利！

写真メール掲示板
こちらからどうぞ



金子商会の画像投稿掲示板を設置して二年ほど過ぎました。
おかげさまで、最近はこちらのメールを使っている品番問い合わせも増えてきました。ありがとうございます。
そこで今回は、ちよつ

右の写真ですが、シングルレバー水栓を真正面から撮影しています。
このアングルだと、ちよつと形式が分かりにくい、



とした撮影のコツを書こう
と思います。
アングルについて

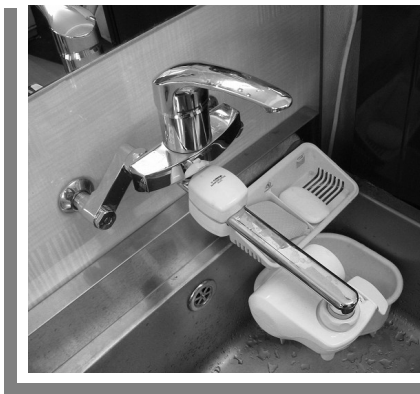
現在 400 枚近く
の写真が
投稿されて
います。



写真のとり方のコツ

1. 角度は斜め上から
2. いろいろな角度で撮る
3. 何枚も取るといい

デジカメの場合、枚数は気にしないで色々なアングルで撮影しましょう。五枚くらい撮影して全部送ってもらえると、調べるときに



色々な方向から角度を変えて撮影するとグッドです

早めにお返事できると思います。(携帯から送信する場合は通話料が高くなる場合があります。)
他にも、全体が収まるようにする。何箇所かをアップで撮る。フラッシュは使わない方がいいというところもあります。最近のデジカメは感度がいいので、フラッシュを使わない方がいい場合が多いです。モニターで画像が確認できる程度の明るさであればフラッシュを使用しなくても大抵OKです。

「在庫のお知らせ」

銅管用立管バンド サイズ 15.88

裸銅管用の立管バンドです。

本体はステンレス、ネジはメッキ、

黒いプロスチック樹脂でコーティングされています。

※ 塩ビパイプには使わないでください。



設備工事の基礎知識

■水道ニュース

●水道と地震対策

○家庭での地震対策。
説明していますか？

東日本大震災の影響もあり、お施主様にもいろいろな不安が広がっています。こういったときこそ自社でできることを、情報発信すべきだと思います。今一度、できるアドバイスについて考えてみてください。

○悪徳業者に気をつけるようにお声がけをする。

例えば、電気温水器では、断水時にタンク内の水が利用出来るように出水バルブがついているものがあります。お風呂の水を貯めておくことも良いとされています。そういうアドバイスをしていきましょう。

震災後の非常時はいろいろな悪徳業者が不安を煽りやすくなっています。そんな時だからこそ、近所の方やこれまで工事をしたお

お客様の不安を解消していきましよう。

浄水器を放射能が除去できると言って押し売りしたり、耐震に問題がありますなどと脅して高額リフォームを押し付けたりされないように気をつけてください。ということをお客様にお声がけすることも大切です。

「緊急地震速報の受信装置を設置するための工事が必要です」など、嘘八百を並べる業者がいるそうです。特にお年寄りの方にお知らせしましょう。

○塩ビパイプから ポリエチレンパイプへ

今回の震災があったからというわけではないのですが、下関市の50ミリの配水管は寄付採納も含め、水道用耐震型高性能ポリエチレンパイプへ移行されます。

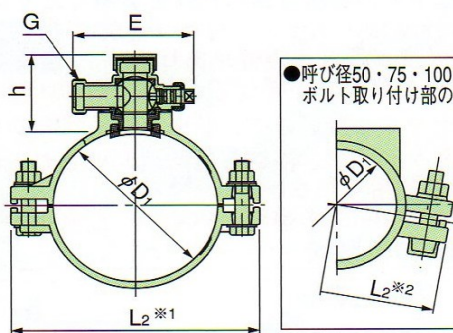
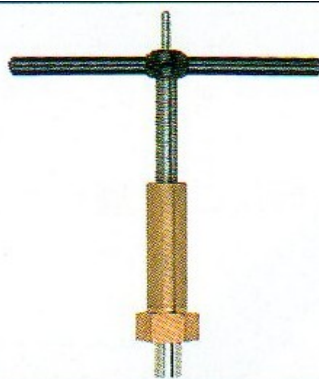
ポリエチレンパイプ用の分岐用サドルを取扱しております。弊社では穿孔用のドリルの貸し出しも致します。詳しくは事務所までお問い合わせください。

2008.10 改訂15版

詳しくはこちら!!
Esrol-Hyper 標準
cnc クラック

水道用耐震型高性能ポリエチレン管
エスロハイパー-JW
JWWA K144/JWWA K145規格品・準拠品

配水用ポリエチレンパイプシステム協会規格
PTC-K 03, PTC-K 13 対応品



「言葉で説明できん！」

そんな時は

g@kanekoshoukai.net

写真メール掲示板を
ご利用下さい

複数写真を送るときは

info@kanekoshoukai.net



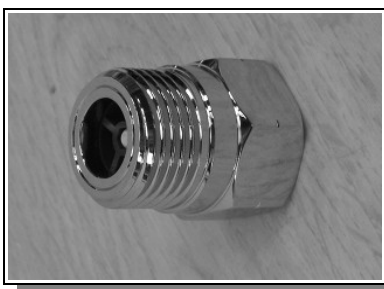
に送信してください。

■狭いところに

小サイズ逆止弁

食器洗浄機や浄水器の
逆止弁として最適!

配管スペースをスッキリ
させた時に便利です。
常時在庫しております。



今月のおすすすめ情報

いつもお世話になっております。このコーナーでは、金子商會に常時在庫している便利な部材資材などについて情報発信しています。

■保温ライトジョイント

エルボタイプ

イノアツクの、エルボタイプの配管保温材です。サイズは16Aになります。ワンタッチで取り付けることができます。

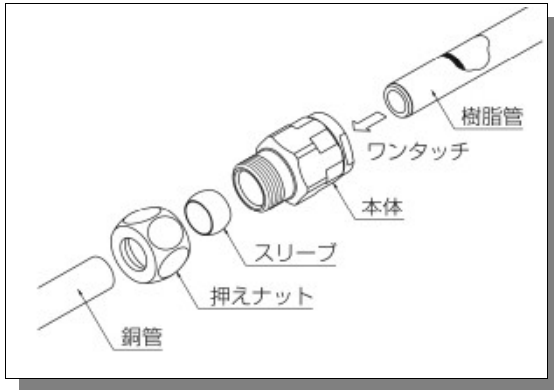


ます。

■銅管X架橋ポリ変換継手

オンダから発売されている、銅管と架橋ポリエチレン管を

接続するための継手です。2.22サイズの銅管を13A



サイズの架橋ポリエチレン管に変換することができます。在庫品として常時準備しております。

●TOTTO翌日出荷へ

衛生器具・水栓金具メーカーのTOTTOでは、4月より、コスト削減のため翌日出荷体勢となりました。朝一番の注文であっても翌日の出荷となります。納期管理にご注意下さい。

のんびり日記

今月も金子商會をご利用いただきありがとうございます。ご

先日某ケーブルテレビ番組の取材を受けました。ご覧になった方もいらっしゃるでしょうか？けっこう緊張するものですね。「テレビに出ていたでしょ？」と何度か言われました。けっこう照れくさいものですね。



さて、4月になり長女が小学校2年生に、次女が保育園の年長組に進級

しました。せっかくの春休みいろいろとお出かけする予定だったのですが、長女がインフルエンザ(写真上)にかかってしまいました。結局どこにもいけませんでした。

次女はたまにオネショをしてしまいます。本人も反省はしているよう



すし、してしまったりはしょんぼりしてあります。まあ気長にやっつけていこうと思います。そんな二人ですが、先月祖母と、祖母の友達とのお孫さん、と六人で鹿児島まで



旅行に行きました。九州新幹線のサクラで水族館や動物園、桜島などを観光して温泉に入ったりしました。祖母の話では二人ともとてもしっかりしていたということ、安心しました。(ちなみに真ん中の写真は妻方の祖父の誕生日祝いの一コマです)

震災以来どうも自粛ムードで元気がない雰囲気がミニ下関でも漂っております。

日本経済を盛り上げるためにもいろいろとやるほうがいいと思います。連休はどこに行こうかと考えております。

金子商會代表 金子義亮